

## 20周年記念 コムズフェスティバル 市民企画分科会 実施報告書

グループ名	ピアリンク in えひめ
開催日時	2020年2月16日(日) 10:00~12:00
テーマ	わたしが選ぶ、セクシャルライフスタイル ~恋愛・結婚・妊娠出産・避妊の多様な選択を知ろう~
形式	ワークショップ
講師等	当団体に所属する、I LADY. ピアアクティビスト7名
参加人数	合計 19名(女性 13名, 男性 6名)
実行委員数	合計 7名(女性 6名, 男性 1名)
<p><b>〈内容〉</b></p> <p>1. I SERECT SHOP (50分)</p> <p>買い物を模した、セクシャルリプロダクティブヘルス/ライツに関する自己決定のワークをしたのち、グループ内で自分がどんな選択をしたのかやその理由、他の参加者の考え方などをシェア。(グループワークでは安心して発言できるように、守秘義務やお互いの価値観を否定しないなどの簡単なルールを設けた) その後、どんな意見が出たか、全体シェア。</p> <p>2. ピアエデュケーション (情報提供) (50分)</p> <p>下記のトピックについて情報提供をし、日本における性に関する現状を知ってもらった。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・デートDV</li> <li>・避妊</li> <li>・人工妊娠中絶</li> <li>・性感染症</li> <li>・健診・検査</li> <li>・セクシャルリプロダクティブヘルス/ライツ</li> <li>・多様な性 (SOGI)</li> <li>・産まない選択</li> <li>・性教育 (性のリテラシー)</li> </ul> <p>3. まとめとして、I LADY. について Love Yourself(自分を大切にする)、Act Yourself(自分から行動する)、Decide Yourself(自分らしい人生を自分で決める)ためにできることは何かを考えてもらった。(20分)</p> <p><b>〈参加者の声〉</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・初めてこのような会に参加させていただいて、普段表に出ないような話を、様々な世代の意見を取り入れたり、このような考え方があるのだという発見があり、楽しかったです。良い経験ができました (22歳・男性)</li> <li>・自分たちの時代は、性に関することは話すことはタブーのようなことだったので、知らないこともたくさんあったので、子供達にも伝えていきたいです (37歳・女性)</li> <li>・「性」を考えることは「生」を考えることであることを改めて認識しました。</li> </ul> <p>他人事とは思わず、自分ごととして「性」を恥ずかしがらずに許しあえる社会に少しでもできるように一步一步これから歩んでいきたいと思います (35歳・男性)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全然知らない言葉が出てきたり、難しいなと思っていたけれど、自分の将来は自分で決めるので、少し自分のことについて学べた (14歳・女性)</li> </ul>	

・知らなかったことを知る機会になりました。いろいろな考え方を受け入れる雰囲気がとても過ごしやすく、心地いい時間でした（66歳・女性）

#### 〈まとめ〉

若い年齢層の参加者も多く（高校生・大学生）、いかに性を身近なものとして感じてもらえるかに注力したが、生活に身近な話題（下着や病院、恋人とのコミュニケーションなど）を使うことによって想像しやすく、参加しやすくてきたのではないかと捉えている。性の話は特別なものではなく、毎日を生きるために必要な生活の話で、知っているのと知らないのとでは選択できる生活の質が変わってくるということを伝えられた。性のことも含め、自分の人生を自らが自立し、選択して決めていくことで、より自分らしい生き方ができるのではないかという I LADY. の考え方をメッセージとして届けられた。何よりも、参加者同士が笑顔を見せながら、積極的にグループワークに参加してくれていたのも、目標である「自分自身や性に関する価値観について自由に語り合うことができるワークショップ」としては成功だったと考えている。